

所 報

(2006.4.1～4.30)

□人事 (4月1日付)

兼任研究員 (運営委員)

浜村 彰 (法学部教授)
 松波 淳也 (経済学部教授)
 森 廣正 (同教授)
 原 伸子 (同教授)
 相田 利雄 (社会学部教授)
 上林千恵子 (同教授)
 下夷 美幸 (同助教授)
 宮城 孝 (現代福祉学部教授)

兼任研究員

梅田 俊英 江頭 説子
 佐伯 哲朗 武内砂由美
 野村 一夫 橋本美由紀
 松尾 純子 横関 至
 吉田 健二

R.A.

客員研究員

Andrew D. Gordon (ハーバード大学教授 2007年3月31日まで)
 Douglas C. Durham (コロンビア大学研究員 2007年3月31日まで)
 権 純元 (コーネル大学大学院生 2007年3月31日まで)
 芹澤壽良 (高知短期大学名誉教授 2007年3月31日まで)

嘱託研究員

職員異動

山本 健兒 山本 補将
 板橋 晃作 主事 (多摩事務部長・研究開発センター課長兼務, 小金井事務部次長より転入)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』570号 (2006年5月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	52	29	81
受 贈	71	16	87
合 計	123	45	168

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 24日
 閲覧人員 23名
 貸出図書 88冊

コピーサービス

学外 21件 1421枚
 学内 23件 807枚

日 誌

- 3日 入学式
 4日 研究所方針説明会 (相田利雄, 五十嵐仁)
 5日 『日本労働年鑑』編集会議
 6日 戦後労働運動研究会
 テーマ: 「担当年の見出し項目選定について」
 報告者: 吉田健二
 8日 創立記念日, 閉館
 12日 『日本労働年鑑』編集会議
 13日 愛知教育大学附属岡崎中学校3年有志が来所, 「総合学習」で「公務員制度改革」について受講 (講師: 早川征一郎)
 14日 OISR.ORGに高野岩三郎とD.リャザーノフとの往復書簡 (1928～1930年) を公開
 15日 現代労使関係・労働組合研究会
 『労働組合の組織拡大戦略』刊行作業の反省会
 運営委員会
 議題①2006年度研究所活動の基本方針について
 ②共同研究プロジェクトの採用について
 ③占領期復刻事業の凍結解除について
 ④06年度の研究所叢書について
 ⑤客員研究員について
 ⑥嘱託研究員について
 ⑦その他
 21日 協調会研究会
 テーマ: 「新年度の基本方針と復刻計画」
 報告者: 梅田俊英, 高橋彦博, 横関至
 22日 労働政策研究会
 テーマ: ILOにおける労働理事グループの活動 - 日本の労働政策形成との関連にも触れて
 報告者: 中島滋氏 (連合前国際局長)
 24日 戦後社会運動史研究会
 テーマ: 「日本社会党の結党をめぐる諸問題」
 報告者: 大野節子
 26日 研究会議
 月例研究会
 テーマ: 「トヨタ生産システムは構想と実行の「再結合」か? - 労働者の「熟練」化の批判的検討をつうじて」
 報告者: 永田瞬
 鈴木玲子氏 (故鈴木徹三氏夫人) より鈴木茂三郎旧蔵写真資料受贈
 27日 全水道広島水道労働組合より労働運動史関係図書段ボール2箱受贈

大原社会問題研究所雑誌 No.573 (2006年8月号)

2006年8月25日発行

定価 1,000円 (本体952円), 年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307